

懐かしい昭和のあの頃に！

## 北海道歌旅座 昭和ノスタルジアコンサート

札幌市を拠点に全国各地で活動している音楽グループ「北海道歌旅座」を招いた「昭和ノスタルジアコンサート」が6月14日八雲町民センター、7月19日落部町民センター、7月20日熊石歴史記念館で開催され、合計約450名の町民らが懐かしの昭和歌謡に聴き入りました。

コンサートでは、「時代」、「上を向いて歩こう」、「テネシーワルツ」等、時代を超えて愛される名曲の数々が披露されました。

歌とピアノを担当するジュンコさんの響き渡る歌声や圧巻の演奏。バックバンドのコーラスや踊りに手拍子を合わせたり、思わず一緒に口ずさんだりと、会場が一体となって盛り上がりしました。



地域の力で社会を明るく！

## 第64回社会を明るくする運動

7月は「社会を明るくする運動」強化月間となり、八雲地域においては社会を明るくする運動八雲地区推進委員会の主催で13日に第33回小学校駅伝競走大会、27日に少年サッカー大会が行われました。また、熊石地域においては、16日に八雲町保護司会熊石支部主催の街頭啓発キャンペーンが行われ、相沼保育園の園児が、保育園前の国道を通行する車両に「運動に協力をお願いします」と元気に呼びかけながら、チラシやティッシュペーパーなどの啓発品セットを配布しました。

平和の誓い、新たに！

## 落部地区 戦没者忠魂祭

7月21日、落部遺族会主催による第19回落部地区戦没者忠魂祭が、落部八幡宮境内の忠魂碑前において執り行われました。

参加者約30人が落部地区戦没者英霊への玉串奉天を行い、平和と安全な町づくりを誓い、祈念しました。



## 熊石地域 戦没者慰霊祭

8月5日、熊石地域戦没者慰霊祭が、熊石雲石研修センターにおいて執り行われました。

この日の慰霊祭には、戦没者の遺族や来賓ら22人が参加し、戦争で犠牲になった人たちの冥福を祈り、熊石遺族会手塚利昭会長、植杉俊克副町長から追悼の言葉が読み上げられた後、参加者全員が黙とうし、遺族が一人ずつ前に出て玉串拝礼を行いました。



## 八雲町出身戦没者追悼ならびに平和記念式

69回目の終戦記念日となった8月15日、八雲町出身戦没者追悼ならびに平和記念式が、さらんべ公園平和祈念之碑前で行われ、遺族および関係者約140人が参列し、戦没者の冥福を祈りました。

式では、八雲中学校吹奏楽部の献奏から始まり、町の平和学習事業で広島に派遣された町内の中学生5人が平和の誓いを述べ、正午のサイレンに合わせ、参列者が黙とう。続いて全員が祭壇に献花を行いました。

